

第43回評議員会開催



(財)鳥取県労福協

第271号

題字

柴山抱海書

ふくふ

西部労福協2011年度交流事業「萩往還」



第271号 もくじ

第43回評議員会開催 2011年度活動方針決定	2
西部労福協2011年度交流事業「萩往還」	3
労福協三支部 通常総会報告	4～5
みなくるセミナーのご案内	5
全労済「台風に備えるなら自然災害共済」	6
鳥取県生協「復興支援ポータルサイト」開設しました	6
鳥取医療生協60周年記念「健康フェスティバル」	7
ろうきん2011夏季預金運動展開中!!	8

鳥取県労福協 第43回

評 議 員 会 開 催 ～ 2011 年度活動方針決まる !! ～



中島議長・松崎議長

2011年3月30日（水）全労済鳥取県本部大会議室に於いて、評議員37名（出席25名、書面表決12名）により開催しました。議長に松崎評議員（運輸労連）と中島評議員（中国労金）が任命されました。

冒頭、安田理事長は、東日本大震災による惨状と、救援・復旧の取り組みに関わる思いに触れるとともに、社会は「人と人が支え合う機能」が原点であり、その一翼を担う労福協運動への自覚を訴えました。更に、社会運動として広がりを見せつつある現状を踏まえ、労働組合と福祉事業団体が、組合員の生活サポートする運動を共有し、地域社会との繋がりを大切に行こうと挨拶をおこないました。続いて、鳥取県商工労働部から三田雇用人材総室総室長、連合鳥取より五十嵐会長の来賓あいさつがありました。

そして議事に入り、小泉専務理事より第1号議案「2010年度活動報告」、第2号議案「2010年度収支状況報告および監査報告」、第3号議案「2011年度活動方針（案）」、第4号議案「2011年度予算（案）」が提案され、いずれも承認されました。第5号議案「新公益法人制度への対応について」、第6号議案「役員の一部交替について」の提案が小東副理事長よりあり、この議案についても承認されました。



連合鳥取
五十嵐会長

雇用人材総室
三田総室長

鳥取県労働者福祉協議会 役員一覧表

理 事 長	安田 邦夫	連合鳥取(情報労連)
副理事長	前田 厚彦	連合鳥取(日教組)
副理事長	安長 章	中国労働金庫
副理事長	小東 照久	全労済
専務理事	小泉 俊一	鳥取県労福協
理 事	本川 博孝	連合鳥取(自治労)
理 事	佐貫 馨	連合鳥取(JR連合)
理 事	坂口 俊広	高教組

理 事	中野 敦	全労済
理 事	福田伸一郎	鳥取県生協
理 事	米田 成利	鳥取医療生協
理 事	森脇 一也	労福協東部支部
理 事	松本 泰久	労福協中部支部
理 事	八幡 勇治	労福協西部支部
監 事	橋本 英之	連合鳥取(JAM)
監 事	木曾 弘己	中国労働金庫

2011 年度活動の基調

地域労働者の連帯と協同により、労働者福祉の向上と安心・共生の社会づくりをめざし、以下を基調とする活動を展開します。

- ◆鳥取県労福協を構成する労働団体、事業団体の結集と連携を一層強め、働く者のライフワークを支え合う労働者福祉運動の更なる発展をめざします。
- ◆ライフ・サポート・センター、中小企業労働相談業務（みなくる）の事業受託など、総ての労働者のセーフティネットとしての機能を高めるとともに、調査・研修、政策提言、福祉カンパなどの活動や、行政、関係団体・組織との連携を広げ、地域社会への参画を進めます。
- ◆文化・スポーツによる交流活動や広報事業などを通じ、働く仲間の連帯、共生の理念を大切にする地域社会づくりを促進します。

西部 労福協

第1回 中国地方の文化・歴史探訪 「萩往還」探訪ウォーク

2011年4月22日（金）・23日（土） 山口県 山口市～萩市

西部労福協の交流事業は、今年度から「中国地方の文化・歴史探訪」を中国5県シリーズとしてスタートしました。今回は、その第1回として、山口県「萩往還」の探訪ウォークです



▲佐々並市（出発地）



4月22日（金）13時、出発地の山口県萩市の佐々並市（ささなみいち）に中国・四国各県、中央労福協から総勢87名が集合しました。出発に先立ち、西部労福協の安田会長が交流事業の主旨と参加のお礼を述べ、萩観光協会 松村会長の歓迎挨拶、ボランティアガイド（9名）の紹介・挨拶や注意事項を受けて、各県グループ毎に出発です。

出発時はあいにく霧雨の状態でしたがやがて天候も回復。最初の急勾配1km から1.5km 地点を元気に通過すると、森林の中、所々の小川、山桜なども楽しみながらのウォーキング。途中の石畳のある街道にさしかかると、歴史の風にも心が触れたように感じられました。延13km となったルートは、佐々並市の街道筋から落合の石橋、中野峠、一里塚、新切や一升谷の石畳を経て、明木市（あきらぎいち）の萩往還交流施設まで全員無事に到着。夜の交流会では、山口県労福協中野会長の歓迎挨拶を受け、懇親を深め合いました。

翌23日（土）は、萩市内の松蔭神社、松下村塾等の施設と旧屋敷散策、山口市の国宝・瑠璃光寺などを見学し、来年は、この行事を広島県で継承することを確認し合い散会となりました。



▲▶萩往還



▲萩の町並み



▲瑠璃光寺（山口市）

労福協東部支部 第39回通常総会

5月24日、全労済鳥取県本部を会場に開催し、代議員31人（委任状35人）が出席しました。総会は花田正人（ＪＲ総連）議長の進行によりすすめられ、県労福協安田理事長と連合東部地協西川議長から来賓の挨拶をいただいたのち、昨年度の経過、決算、監査報告、ならびに本年度の活動方針、各事業団体の活動方針、予算と規約の一部改正の順で、審議を行い、いずれも原案通り可決されました。

労福協東部支部は、連合や各事業団体・構成組織との協力体制の下、労働者の福祉の充実に向けて、活動の充実と拡大を図り、内容をより充実させ、より皆様に親しまれ役立つ団体となるよう努めます。皆様のご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

役職名	名 前	所 属
支 部 長	森 脇 一 也	日立金属労組鳥取支部
副 支 部 長	浅 井 洋 徳	中電ユニオン支社支部
〃	足 立 考 史	鳥取市立病院労組
〃	北 川 益 宏	私鉄日ノ丸鳥取分会
事 務 局 長	内 田 孝	県教組東部支部
事務局次長	本 内 隆 彦	全労済東部支所
〃	寛 雅 人	中国労金鳥取支店

（敬称略）



森脇一也 支部長

労福協中部支部 第43回通常総会

5月27日（金）、セントパレス倉吉を会場に開催。2010年度活動報告、および、2011年度活動計画等について承認し、今年度も協力して活動をすすめることを確認していました。新支部長、新副支部長を迎え、メンバーも新たにがんばっていきます！

役職名	名 前	所 属
支 部 長	杉 信 信 昭	旭東電気労組
副 支 部 長	田 中 律 子	琴浦町職労
〃	吉 良 武 士	明治製作所労組
事 務 局 長	川 上 慎 治	県教組中部支部
事務局次長	小 倉 友 伸	中電ユニオン倉営支部
〃	下 村 浩 司	私鉄日ノ丸倉吉分会

（敬称略）



杉信信昭 支部長

労福協西部支部 第35回通常総会

5月27日（金）、皆生温泉弓ヶ浜荘にて第35回通常総会を開催しました。

今年度は、スポ祭をはじめ各催し物について労福協の理念に沿った活動を再認識し、会員の皆様にご協力いただきながら進めてまいりたいと思います。

また、この度は役員改選期ではありませんが、八幡支部長の退任に伴う役員改選となり、新役員が承認されました。

新体制のもと、全ての目標を達成すべく引き続き取り組んでまいりますので、会員の皆様ご支援ご協力をお願い致します。

役職名	名 前	所 属
支 部 長	遠 藤 憲 二	私鉄日ノ丸米子分会
副 支 部 長	中 島 ち から	境港市職労
〃	矢 部 慎 一	J P 労組鳥取伯耆支部
〃	杉 原 伸 一 郎	中国電力ユニオン倉電支部
事 務 局 長	井 上 準 一	連合鳥取
事務局次長	湯 川 忠 文	全労済西部支所
〃	安 部 泰 夫	中国労金米子支店

（敬称略）



遠藤憲二 支部長

労働に関する相談所

鳥取県中小企業労働相談所

みなくる

「労働セミナー」のご案内

みなくるでは、労働者の方、事業主の方、人事労務担当者の方、労務管理に関心のある方等を対象としたセミナーを年6回計画しております。

第1回・第2回は以下の内容です。どうぞお気軽にご参加下さい。

「できる」シリーズ（労務担当者向け）

第1回

『できる』シリーズ①

労務担当者のための**労働法の基礎**

労働契約と就業規則の周知
雇入れ時・退職時の手続き など

鳥 取	9月13日◎13:30～15:00 鳥取県労働会館2階会議室
倉 吉	9月 9日◎13:30～15:00 倉吉未来中心セミナールーム5
米 子	9月 6日◎13:30～15:00 米子コンベンションセンター第4会議室

第2回

『できる』シリーズ②

労務管理の疑問と対策

労働条件の変更と手順
休職者への対応と留意点
活用しやすい助成金 など

鳥 取	9月20日◎13:30～15:00 鳥取県労働会館2階会議室
倉 吉	9月16日◎13:30～15:00 倉吉未来中心セミナールーム5
米 子	9月13日◎13:30～15:00 米子コンベンションセンター第4会議室

★ 事前申込が必要です。下記みなくるまでご連絡下さい。

申込・問合せ先

みなくる鳥取

電話 (0857)25-3000
Fax (0857)25-3001

みなくる倉吉

電話 (0858)23-6131
Fax (0858)23-2454

みなくる米子

電話 (0859)31-8785
Fax (0859)21-0034

ZENROSAI NEWS

台風・地震に
備える!

台風に備えるなら、 全労済の自然災害共済

今度の更新で、
うちも自然災害共済に
加入しよう!



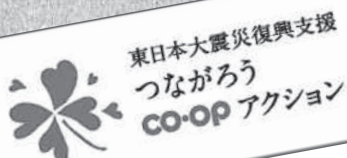
保障内容、必要掛金など お気軽にお問合せ下さい。

保障のことなら 東部支所 TEL: 0857-22-8234

全労済 中部共済ショップ TEL: 0858-23-2855

西部支所 TEL: 0859-22-4133

全国労働者共済生活協同組合連合会



鳥取県生協ホームページに

「復興支援ポータルサイト」を開設しました

日本生協連では、復興にむけて取り組むコープ商品の製造委託工場や産直産地と、消費者・組合員、そして全国各地の生協の復興支援活動をつなぐウェブサイト「CO・OP復興支援ポータルサイト」を5月9日に開設しました。このサイトは、生協の震災復興支援に関わる様々な情報をつなぎ、支援の輪を広げるサイトです。被災地の生協や、被災地のコープ商品製造委託工場や産直産地で復興に取り組む方々を紹介することにより、被災地の復興を願い、支援に携わる方々とのつながりを強めて支援を広げることを目的としています。

鳥取県生協のホームページ内では枠内左上の『東日本大震災復興支援つながろうCO・OPアクション』のマークをクリックして頂きますとサイトに接続されます。被災地の状況、全国の生協の取り組みや活動報告などが紹介されており、随時更新されます。また鳥取県生協のホームページ内にも活動報告などが更新されますので、ぜひご覧下さい。

ホームページアドレス : <http://www.tottori.coop/>

鳥取医療生協60周年記念 みんなでつなごう心の絆

健康フェスティバル

60
鳥取医療生協
おかげさまで60年

医療 福祉 介護 子育て

鳥取医療生協は、創立以来「健康なまちづくり」「安心して住み続けられるまちづくり」を目標に掲げ、保健予防活動や健康増進活動を提唱しすすめてきました。多くのみなさまに支えられ、おかげさまで今年「創立60周年」を迎えることになりました。その記念事業として「健康フェスティバル」を開催します。医療・福祉・介護・子育てなどを盛り込み、子どもから高齢者まで楽しんでいただける企画です。みなさまのお越しをお待ちしています。

鳥取市民会館

ステージイベント 午前10時～午後3時30分

お楽しみ
抽選会
昼12時～、午後3時～

午前のプログラム

ロケットくれよん
コンサート

〈午前10時25分～11時20分〉

高田さとし・山口たかしの子
ども大好きな
2人組デュオ。
オリジナル曲
でみんなの心
をひとつに。

午後のプログラム

ラッテちゃん体操

〈午前11時20分～12時〉

山陰放送のキャ
ラクター「ラッ
テちゃん」と元氣いっぱいユニ
ット「ラッテフレンズ」が来演。

午後のプログラム

べるを氏講演

〈午後2時～2時50分〉

演題「笑う健康」
山陰放送ラ
ジオ・テレビ、
FM山陰でパ
ーソナリティ
ーやレポーター
を務めるほ
か、ライターとしても活動中。

医療生協紹介

医療 福祉 介護 何でも相談会

- 健康相談・介護相談
- 生活相談
- 健康チェック
- 骨密度測定

子育て 子どもコーナー

- 子育て相談、歯の健康相談

フリーマーケット他

- フリーマーケット
- 子どもの遊び

ガーデニング教室

●午前10時30分～ 先着15名様

●午後1時30分～ 先着15名様

参加料／1,800円

(花・鉢・土その他材料費を含む)

市民会館前イベント広場

屋台村出店コーナー

たい焼き、唐揚げ、焼き鳥
うどん、フライドポテト
かき氷、産直野菜、産直果物

鳥取市役所駐車場

若桜街道

ご来場には
公共交通機関を
ご利用ください。

鳥取市役所

9/18(日)

午前10時～午後3時30分

鳥取市民会館

鳥取医療生協60周年記念 健康フェスティバル実行委員会

お問い合わせ TEL (0857) 24-1701 鳥取市末広温泉町566

当日はチケットが必要です。※小学生以下は無料

★参加協力券500円(当日券もあり)

後援／鳥取県、鳥取市、鳥取市教育委員会、BSS山陰放送、日本海ケーブルネットワーク、新日本海新聞社、朝日新聞鳥取総局、
山陰中央新報社、日本海テレビ、いなばびよんびよんネット、NHK、山陰中央テレビ

鳥取県の勤労者のみなさまへ

2011

夏季預金運動

5月2日(月)～

8月31日(水)

展 開 中

ぜひ

夏のボーナスは
〈ろうきん〉へ!!中国労働金庫が良質な生活資金融資商品をご提供できるのは、
みなさまからの大切なご預金のおかげです。私の預金、
どう活用されて
いるの？預けたお金の行き先を
考えてみたことがありますか？

多くの人は、一生懸命働いて得たお金を金融機関に貯蓄していますが、そのお金はずっと金庫で眠っているわけではありません。

金融機関に預けたあとのお金がどのような使われ方をされているか、考えたことがあるでしょうか？

納得いく運用をしている金融機関を選んでお金を預ける、いわば「お金に意志を持たせる」という考え方が広がっています。

金融機関に預金したあと、
そのお金はどうなるのでしょうか。

一般企業は、株主から出資された資金をもとに運営され、収益をあげて社員に給与を払い会社を運営しています。株式会社である一般の銀行も同じ。集まった預金を企業へ融資したり、株式などに投資し、利益は株主に分配されます。〈ろうきん〉がお預かりした預金は皆さまの生活資金融資などに役立てられます。企業への事業資金融資は行っており、剰余金は、ATMお引出し手数料のキャッシュバックなど、サービスなどを通じてはたらくみなさまへ還元されます。自分が預けた後のお金がどう運用されるかに関心を持つと、金融機関の選び方も変わってくるかもしれませんね。

	ろうきん	一般的な銀行
目的	福祉の増大 ●非営利、生活・福祉の向上 ●勤労者の生活金融が主体	営利の追求 ●利潤追求が目的 ●企業金融が主体
事業	福祉金融 ●勤労者を中心に融資 ●勤労者の生活向上に応える	企業金融 ●企業を中心に融資 ●企業の資金ニーズに応える

●くわしいお問い合わせ・ご相談は



中国労働金庫 鳥取支店
中国労働金庫 倉吉支店
中国労働金庫 米子支店

TEL0857-23-1241
TEL0858-23-2441
TEL0859-22-1200

発行責任者 安田邦夫 編集責任者 小泉俊一 編集委員 奥田康寛・岡田安弘・岡本藍子・谷口美紀
発行日 二〇一一年七月 発行 鳥取市天神町三〇番地五 財鳥取県労働者福祉協議会 第271号

TEL(〇八五七)二七四一八八